

No.・区分	32101	ハード部門(共通)
タイトル	スプリンクラー配管を利用した洗車設備	
動機・改善前の状況	従来の洗車設備はその都度、洗車係がハイウォッシャーにて直接タイヤを洗淨しているが、処理台数が限られるのと人件費が非常にかかる。また、作業員の安全確保を充分行う必要がある。	
改善・実施事項	洗車用水は車両の進入時自動検知器により水中ポンプの入切をする。洗車後の水は、道路横断側溝から沈砂池へ流し再利用する。洗淨は4箇所両側2段の16個のノズルを使用する。	
改善効果	先行してスパッツで土砂を落とす。スプリンクラーの勢いの強い洗淨水で数分で通り抜けられ、渋滞することもなくなった。作業員は発電機・水中ポンプの管理及び洗淨による砂の除去作業で済むこととなり、車両への近接作業が無くなった。	
活動内容 改善事項の図、 写真		

Good Practice!